

挑む!

親子のための音楽会を開く
なんと
南都 梨紗さん(34)

赤ちゃん、大声出していいよ

子どもが大声を出しても走り回っても大丈夫という触れ込みで、「親子のための小さな音楽会」を2017年から大阪府河内長野市で開いている。自身が2歳と6歳の親。未就学児も入場できるクラシックコンサートに行

ったのがきっかけだった。普段はおとなしい子が、会場では静かに聴き入ってくれない。会場を退出したり、隅であやしんだり。「親子で心から楽しめる場を自分で作ろう」と思い立った。設営や費用など全て手弁当。当日は

6歳から始めたピアノを弾き、声楽講師で子育て中の友人が歌う。過去2回は20人超の親子が参加。曲に合わせて赤ちゃんがイスをたたく音、「生音」に興奮した大声が会場内に響いた。1歳半の子の言葉の遅れに不安を抱える母親からは、「楽しんでる姿を見て安心した」と感想が寄せられた。

大学時代、音楽を通してリラクセスさせたり、発声機能を改善させたりする音楽療法を学んだ。今は脳卒中などで言語障害のある人のリハビリを指導する一方で、障害のある子たちに歌や楽器演奏を教える。歌は難しい子でもリズムや音に反応したり、楽器を鳴らすことで周囲と交流したりできる。

「音楽があれば笑顔が生まれる」。2月2日に3度目の音楽会を予定している。

◆次回は2月9日に掲載予定です。

文・写真 坂東慎一郎

記者から

音楽は音を楽しむと書く。大人から子どもまで世代を超えて共有できる音楽の力を信じている。



大阪府河内長野市在住。武庫川女子大音楽学部で音楽療法士(補)の認定資格を取得。普段は言語聴覚士として、訪問看護活動などに励んでいる。